東京歯科大学同窓会会報

2004年10月　342

東京歯科大学同窓会会報　第342号

目　　次

巻 頭 言……1
お知らせ……2
会　　務……3～7
VOICE ……8
学　　術……9～10
母校だより……11～14
支部のうごき……15～19
クラス会だより……20～23
庶務日誌……24
逝去会員・追悼……25～26
へんしゅうこうき……27

（表紙　野村　淳）

今 は 昔　卒業アルバム・私のアルバムから

破 竹 会　(昭和59年卒)

破竹会とは，縁あって昭和59年(1984年) 3月に東京歯科大学を卒業した男女の集まり。人生で最も眩しく輝いていた大学生活を共有した仲間の集団。多感で多汗，多動で本能任せに生きていたあの頃を知っているのは口堅きお前と俺（のハズ)。年々珠玉化する青春の1ページを語り，減り行く髪と深み増すしわを確認しつつ，日頃の袴，厚化粧を拭い去り素顔のままになれる同級生だからこその会。東京歯科大学歴代卒業回数89回に当たり，「はち」と「く」で破竹会と命名。卒業回数がすぐに判ることを第一に，次なる思いを込めた。「破竹」の勢いの如く向上し，「破」（ヤブ）と言われぬ戒心を持ち，「竹」の如く節目正しく伸長し，旧友と竹馬の友としていつまでも友好を深め，社会人として歯科医師として我ら歩まん。と言う私たち「破竹会」も本年20年目となりましたが，卒後6年目に満を持して卒業アルバムを完成させ，卒後13年目に遅ればせながらクラス会の形式が出来上がると言う，大器晩成型のクラス会であります。そして，市川2年，水道橋1.5年，稲毛2.5年の学生時代，20世紀で40年，21世紀で40年を生きて行くと言う過渡期を生き抜く運命を持つクラスでもあります。同業一途に20年，やっと私たちも歯科医として成人（一人前）になったように思います。しかしながら，人道も医道も20年では極めるところまで到底辿り着けなかったことに気付く一方，やっと「これから」を考えられるような気がしています。非常に残念なことは，卒業時のクラス主任でありました溝上隆男先生，副主任の名波智章先生，また同級生の森　実司君，鈴木（旧姓納富）正路君と会えなくなってしまったことです。こんなにも早い惜別は，運命とは言えども，人生の無常さと生命の厳しさを教えてくれました。40代半ばはもう何があってもおかしくない年齢と自覚し「これから」を想い描いて，「同級生全員による同級生全員の為の身近な破竹会」となれるように，会員動向情報管理，総会・懇親会開催，勉強会後援を柱に，無理せず無駄なくムラもなく今後とも活動して行くつもりです。

（鈴木聡行 記）

平成8年11月23日　第5回破竹会総会

巻　頭　言

今こそ血脇イズムの堅持を

副会長
清　藤　勇　也

平成16年５月21日第150回日歯代議員会において再び日歯副会長に当選することが出来た。同窓会の推薦，天野同窓会長はじめ同窓会役員の方々，東歯大出身の日歯代議員，全国の同窓の皆様から多くの激励とご支援を賜わったことに心から感謝申し上げたい。「地域と共に地域のために」，これは青森県歯科医師会長に就任して６期，私が一貫して言い続けている基本理念である。日歯は今，逆境を乗り越え生まれ変わろうとしている。改革検討委員会を中心に，再生日歯，新生日歯の姿が明示される日も近い。ここで強調しておきたいのは，都道府県，郡市区歯科医師会の多くの会員は，地域住民からの厚い信頼と信用を失っていないということである。会員は過去の実績に自信を持ち誇りにしていいと思う。地域の健康事業，検診事業をはじめ，地域保健の立場から，行政，地域住民と歯科医師会会員が密接な連携，協力を保って推進してきた保健活動は，過去も現在も，そして未来も変わることはない。日歯をめぐる不名誉な出来事が明らかになっている現在でも，都道府県や郡市区町村からの要請により，数々の健康事業を推進している。行政からも住民からも信用と信頼は失っていないことの表れであろう。

個々の診療所においては，日本歯科医師会が提唱しているかかりつけ歯科医の制度をより充実させることにより，歯科医療の質の向上を図ることを怠ってはいけない。その責務を果たしつつ，地域に密着し，住民との生涯にわたる信頼関係を背景とした全人的治療を実践することにより，尚一層の信頼関係を強めなければならない。

予防，管理，指導を含め，幅広い包括的な活動をすることによって，これまで以上の歯科医療に対する理解と信頼を得ることができると確信している。私たちは百年にわたって国民の歯科医療を守ってきたという自負がある。もしいま，この誇りまで失ってしまっては，汗と努力と奉仕の精神で歯科医療の基盤を築いてきた先人たちに申しわけが立たない。

新生日歯の姿，健全な組織に生まれ変わった姿を一日も早く国民ならびに全員に示さなければならないことは言うまでもないが，会員一人一人の地道な医療活動に対して住民から常に期待と信頼があることを忘れてはいけないと思う。

「地域と共に地域のために」という理念は「会員と共に会員のために」という基本認識を土台に「国民のために国民と共にある日歯」につながり，新しい日歯の姿が国民に理解されることを強く希望してやまない。

東京歯科大学建学の祖血脇守之助先生の歯科医師である前に人間たれという言葉は，全国の同窓会員，日歯会員が永遠に持ちつづけなければならない哲学と思う。

お　知　ら　せ

理事会より

●委員の追加

情報部委員会委員　竜崎　美樹（平成14年卒）

同窓会事業・行事

●平成16年度東京歯科大学同窓会評議員会・定時総会

と　き　　平成16年11月20日(土)

ところ　　如水会館（千代田区一ツ橋２丁目）

●ＴＤＣ卒後研修セミナー2004プログラム

ベーシックセミナー

No.7「歯はどこまで救えるか！」　　11月７日(日)

地域支部連合・支部関係

●支部長代行　前支部長逝去のため，平成16年９月21日付代行

福島県支部　　遠藤　義弘 氏（37卒）

前支部長　　小森谷　豊 氏（41卒）

東歯関係・日歯各種委員

●裁定審議会　　委　員・山下　正雄（26卒）

カリキュラム研修ワークショップの大学・同窓会共催について

平成18年度からは歯科医師臨床研修が必修化され，新たな歯科臨床研修医制度が導入されます。この新制度においては，指導歯科医の資格要件として，カリキュラム立案能力ならびに臨床研修指導技法を習得することを目的とした講習会を受講していることが，必須であるという位置づけがなされ，厚生労働省より「指導歯科医講習会の開催指針」が示されました。大学で実施する「カリキュラム研修ワークショップ」は，同指針にのっとり実施するもので，既に厚生労働省から確認・認定されており，修了受講者には厚生労働省医政局長からの修了証が授与されます。新制度での指導歯科医の資格要件として確認・認定を受けた本研修ワークショップへ多数の同窓の先生方が受講され，協力型研修施設として臨床研修医の研修指導に協力をお願いします。

第１回　平成17年１月15日(土)，16日(日) 予定

第２回　平成17年３月19日(土)，20日(日) 予定

「野口英世と東京歯科大学展」開催のお知らせ

名　　称　「野口英世と東京歯科大学展」

開催期間　平成16年10月31日(日)～11月６日(土)

開催場所　東京歯科大学水道橋校舎（ＴＤＣビル）　東京都千代田区三崎町２－９－18

内　　容　資料等の展示

期　間：10月31日(日)～11月６日(土)

時　間：午前９時～午後５時まで（但し，10月31日のみ午後１時30分開場）

場　所：１階エントランスホール

会　　務

平成16年度東京歯科大学同窓会評議員会
定時総会，懇親会　日程

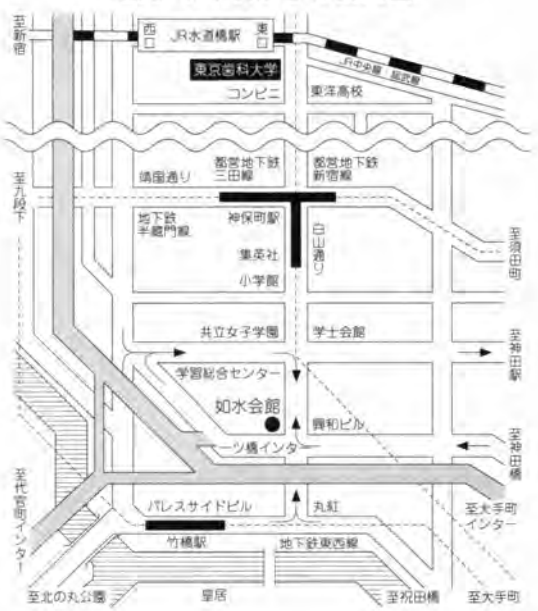
1．日　時　平成16年11月20日（土）
2．会　場　如水会館　2階　スターホール
　　東京都千代田区一ツ橋2－1－1
　　電話番号　03－3261－1101
3．日　程

区　分	時　間
評議員会	午前10時00分～午後3時00分
定時総会	午後3時10分～午後3時50分
懇親会	午後4時00分～午後6時00分

平成16年度東京歯科大学同窓会評議員会
（午前10時00分～午後3時00分）

1．開会の辞
1．点　　呼
1．会長挨拶
1．来賓挨拶
1．議長，副議長選出
1．議事録署名人指名
1．黙　　禱
1．報　　告
　(1)　平成16年度　会務報告
　(2)　平成16年度　会計現況報告
1．議　　事
第1号議案　平成15年度　経常部収支決算
第2号議案　平成15年度　特別会計収支決算（同窓会基金，血脇記念基金，共済基金，名簿積立金，退職積立金）
第3号議案　平成15年度　卒後研修セミナー，卒後研修セミナー積立金収支決算
第4号議案　平成15年度　総合政策費積立金会計収支決算
第5号議案　平成15年度　財産目録
　　（監　査　報　告）
第6号議案　財産（備品）廃棄処分
第7号議案　平成17年度　事業計画
第8号議案　平成17年度　入会金（現行本学出身の会員5,000円，推薦会員50,000円）
第9号議案　平成17年度　会費（現行18,000円）
第10号議案　平成17年度　経常部収支予算
第11号議案　平成17年度　共済負担金（現行4,000円）
第12号議案　平成17年度　特別会計収支予算（同窓会基金，血脇記念基金，共済基金，名簿積立金，退職積立金）
第13号議案　平成17年度　卒後研修セミナー収支予算
第14号議案　平成17年度　卒後研修セミナー30周年記念事業収支予算
第15号議案　平成17年度　総合政策費積立金会計収支予算
第16号議案　名誉会員推薦
1．協　　議
1．名誉会員表彰式
1．叙勲，褒章受章者顕彰式
1．閉会の辞

最寄りの駅からの案内図



会　　務

第110回東京歯科大学同窓会定時総会
（午後３時10分３午後３時50分）

１．開会の辞
１．会長挨拶
１．議長，副議長選出
１．議事録署名人指名
１．報　　告
⑴　平成16年度　会務報告
⑵　平成16年度　評議員会報告
⑶　平成17年度　経常部収支予算，特別会計収支予算，卒後研修セミナー収支予算，卒後研修セミナー30周年記念事業収支予算，総合政策費積立金会計収支予算
１．議　　事
第１号議案　平成15年度　経常部収支決算
第２号議案　平成15年度　特別会計収支決算（同窓会基金，血脇記念基金，共済基金，名簿積立金，退職積立金）
第３号議案　平成15年度　卒後研修セミナー，卒後研修セミナー積立金収支決算
第４号議案　平成15年度　総合政策費積立金会計収支決算
第５号議案　平成15年度　財産目録
（監　査　報　告）
第６号議案　財産（備品）廃棄処分
１．協　　議
１．閉会の辞

ゴルフ大会

第33回同窓会主催全国ゴルフ大会を終えて

本年の大会は平成16年８月26日（木），神奈川県相模原ゴルフクラブ・西コースで開催されました。当コースは神奈川県随一の名コースで，数々のビッグトーナメントの舞台となっており，参加者はコースを十二分に楽しんだことと思います。競技はアンダーハンディの18ホールストロークプレーで，レギュラーティー使用。グランドシニア，女性はフロントティー使用。ハンディキャップはダブルペリア方式で算定しました。当日の競技参加者は154名で，その内シニア（65歳以上）は44名（グランドシニア70歳以上23名を含む），女性は11名に上りました。

今年の関東地方は記録的な猛暑が続き，東京では観測

史上最高気温39.6℃を記録しました。真夏日も連続40日以上で，熱中症で倒れたニュースも多く，残暑が心配されましたが，幸いなことに当日の天候はそれまでとはうって変わり，台風の影響か暑さも和らいで，涼しいコンディションのスタートとなりました。心配した暑さによる事故もなく無事に全員ホールアウトできました。

さすがに名門コースの練習場は広々としていて，打ちっ放し，アプローチ，バンカーと充実しており，ラウンド前の調整に余念がない参加者が多数見られました。コースコンディションも素晴らしく，気持ちの良いラウンドができましたが，グリーンは一見易しそうに見えても微妙なアンジュレーションがあり，皆大いに悩まされたことと思います。

懇親会・表彰式は，司会・濱野伸彦総務委員長の開会のことばで始まり，大会会長・天野　恵同窓会長，ならびにゴルフ委員会委員長・酒井雄学大会副会長の挨拶と続きました。来賓からは，井上　裕理事長と大学を代表して山口秀晴教授にもご挨拶をいただき，その後，ゴルフ大会開催地である神奈川県同窓会を代表して山之内正高先生から歓迎のご挨拶がありました。続いて，同窓会厚生部担当理事の馬橋亟男先生による経過報告の後，参加者を代表して熱田俊之介先生（昭24年卒）の音頭による乾杯で懇親会が始まりました。

表彰式は高宮紳一郎競技副委員長の競技総評の後，三島　裕競技委員の成績発表と賞品授与が行われ，栄えある総合優勝の松村保典先生に同窓会長杯が天野　恵同窓会長から，準優勝の藤巻　朗先生には学長杯が山口秀晴教授から，シニアとグランドシニア，ダブル優勝の高梨恒一先生には理事長杯が井上　裕理事長から，また，ベストグロス賞は犬飼和春先生が77ストロークで獲得され，千葉病院長杯が畠　亮市川総合病院長から，それぞれ授与されました。さらに，レディスベストグロス賞は常連の佐々木葉子先生へ，その他，30位までと飛び賞，シニア５位まで，104位（東歯賞），ブービー賞がそれぞれの受賞者にわたりました。

表彰式の興奮が冷めやらぬうちに喜びのスピーチが総合優勝の松村保典先生とシニア優勝の高梨恒一先生からあり，最後に同窓会副会長の大友　好先生の来年の再会を約す閉会のことばでお開きになりました。

本大会の開催にあたり，大学当局ならびに同窓会本部，神奈川県支部連合同窓会から多大なご協力を賜り，深くお礼を申し上げます。さらに，大会の運営に当たりまして，相模原ゴルフクラブ，ゴルフ委員会，ゴルフ実行委員会，ならびに同窓会事務局の皆様のご苦労に厚く感謝申し上げます。

来年，第34回大会は埼玉県での開催予定です。より盛大で意義のある大会にしたいと思っておりますので，皆様多数のご参加をお願いします。

最後になりましたが，会員皆様のますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げまして，報告とさせていただきます。

（ゴルフ委員　高宮紳一郎）

私でよかったのでしょうか

松村　保典（平成６年卒）

長野の実家に帰ってから４年，ゴルフのこと以外ほとんど会話をすることがない父と，ほぼ毎回このコンペに参加させて頂いています。今回も卒後３年間在席させて頂いた，補綴二講座の先輩，後輩と共に，楽しい一日を過ごさせてもらいました。表彰式で雑談中，少し離れた席に座られていた佐藤教授が，私の顔を見ながらニヤッとされました。周りの先輩から「松，やっちゃったか」と声をかけられました。まさかと思いながらも，おもいきり動揺していました。結果はそのまさか。学生時代，口頭試問の度に苦い思いをした私が，大先輩を前に，優勝のスピーチをすることに。それだけではなく，レポート提出では，毎回再レポートを課せられていたのに，この原稿の依頼がきたのです。二度と味わいたくなかった学生気分を，久しぶりに感じてしまいました。そもそもゴルフを始めたきっかけは，入局後の医局コンペでした。初ラウンドで同伴して頂いた佐藤教授に，しっかり叩き込まれたゴルフ道が，今回の結果につながったことを，歯科医師に育てて頂いたことと共に感謝しております。最後になりましたが，大会の開催にあたりご尽力頂いた先生，事務局の皆様に，心より感謝申し上げます。

シニア５度目の優勝

高梨　恒一（昭和34年卒）

昨年に続いてまた強運に恵まれて理事長杯を戴きました。誠にありがとうございます。昨年優勝の際，会報に３度目の優勝と書きましたが事務局に指摘され，平成６年，７年，11年，15年と優勝しておりまして16年の今回が５回目であることが分かりました。訂正とお詫びを申し上げます。また今年からついにグランドシニアの１年生に入学ということになり，こちらも１位の立派な賞品を頂き，なんとなく皆様に申し訳ないような気持ちで恐縮しております。今年の夏の暑さは異常で８月26日の開催は途中棄権者が続出するのではないかと懸念されておりました。幸いにして当日は薄曇り，気温もほどほどで，絶好のゴルフ日和となりましたが，私にとって一つ残念なことがあります。好敵手である山形の堺　清一先生が肩痛のため急遽欠席となったことです。去年の借りを返せず来年に持越しとなってしまったことは大変心残りです。ゴルフに恋して40年余りとなりますが，この大会に限って強運に恵まれて来ました。この運に乗じて，いつの日かエージシュートが出来ないものかとひそかに願っています。これからは健康のためにゴルフではなく，ゴルフのために健康に留意（呑み過ぎに注意）し，来年も元気で参加できることを楽しみにしています。最後に大会関係者各位のご苦労に感謝し厚くお礼を申し上げます。

成　績　表

順位	名　前	OUT	IN	グロス	ハンデ	ネット
優　勝	松村　保典	39	48	87	16.8	70.2
準優勝	藤巻　朗	46	41	87	15.6	71.4
3　位	露崎　孝二	40	43	83	10.8	72.2
4　位	犬飼　和春	40	37	77	4.8	72.2
5　位	小野田　繁	44	42	86	13.2	72.8
6　位	高橋　治好	39	40	79	6.0	73.0
7　位	杉山　忠正	39	44	83	9.6	73.4
8　位	川又　正典	37	46	83	9.6	73.4
9　位	小杉　国武	40	41	81	7.2	73.8
10　位	鈴木　聡	44	49	93	19.2	73.8
11　位	中川　勝洋	38	42	80	6.0	74.0
12　位	佐々木　康	42	44	86	12.0	74.0
13　位	竜崎　崇仁	41	45	86	12.0	74.0
14　位	早河　浩生	49	49	98	24.0	74.0
15　位	高梨　恒一	44	41	85	10.8	74.2
16　位	高橋　正憲	41	44	85	10.8	74.2
17　位	脇谷　隆徳	39	40	79	4.8	74.2
18　位	大友　好	45	45	90	15.6	74.4
19　位	高橋　二郎	48	48	96	21.6	74.4
20　位	熊澤　満夫	47	48	95	20.4	74.6

シニア（65歳以上）

順位	名　前	OUT	IN	グロス	ハンデ	ネット
優　勝	高梨　恒一	44	41	85	10.8	74.2
準優勝	大友　好	45	45	90	15.6	74.4
3　位	熊澤　満夫	47	48	95	20.4	74.6
4　位	太田　寛	44	44	88	13.2	74.8
5　位	梅宮　猛	49	44	93	18.0	75.0
6　位	金山　公彦	44	49	93	18.0	75.0
7　位	鈴木　康夫	42	45	87	12.0	75.0
8　位	椎名　統治	47	48	95	19.2	75.8
9　位	腰原　好	41	48	89	13.2	75.8
10　位	森下昭十三	43	39	82	6.0	76.0

グランドシニア（70歳以上）

順位	名　前	OUT	IN	グロス	ハンデ	ネット
優　勝	高梨　恒一	44	41	85	10.8	74.2
準優勝	大友　好	45	45	90	15.6	74.4
3　位	太田　寛	44	44	88	13.2	74.8
4　位	梅宮　猛	49	44	93	18.0	75.0
5　位	椎名　統治	47	48	95	19.2	75.8
6　位	鈴木　裕	47	46	93	16.8	76.2
7　位	中島　善和	48	55	103	26.4	76.6
8　位	熱田俊之助	48	51	99	21.6	77.4
9　位	伊藤　公	50	49	99	20.4	78.6
10　位	小倉　信	46	47	93	14.4	78.6

V O I C E

歯科医の社会的地位について考える

東京地区理事　上　野　眞　人

このVOICEの欄は同窓会の全国11地域支部連合会から選出された理事が順番に執筆することになっているそうで，今回は私が担当することになりました。現在，歯科界が2つの事件で大揺れにゆれている最中ですが，歯科医の社会的地位について，会員がどのように考えるのか問題提起をしてみます。

6月2日受信のG・Cインターネットだよりのメールのトピックス「職業信頼度調査で，歯科医師の信頼度が昨年10位から13位へ転落」という記事を目にしました。

日本リテイル研究所（総合コンサルタント会社）が毎年行う「職業信頼度調査」で歯科医師の信頼度が，昨年10位から13位へ転落したそうです。

1位が消防士で，順に裁判官，エンジニア，薬剤師，看護師，医師，自衛隊員，介護福祉士，弁護士，精神科医，カウンセラーとなっているそうです。前回同様，医療関係職種の中で歯科医師は最も順位が低い結果となりました。

調査は4月5日～10日の6日間，10歳以上の日本人男女1,008人を対象に48職種の信頼度を調査したもので今回で6回目，第1回からの歯科医師の順位は5位，9位，9位，10位，10位，13位と下降傾向にあるとのことです。

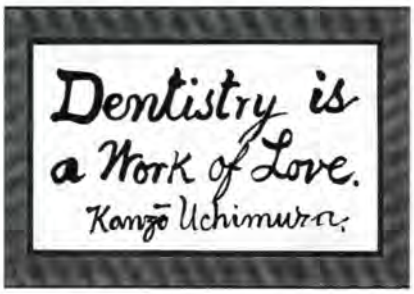
因みに，1994年ギャロップ調査によるアメリカの職業別信頼度上位ベスト6は，1位薬剤師，2位牧師・神父，3位歯科医師，4位大学教授，5位技師，6位医師となっています。

古くはヨーロッパでは，医者，弁護士，聖職者の三者をプロフェッショナルと呼んでいたようで，仕事の内容が極めて専門的で，携わる側はプロフェッショナルとしての誇りを持ち平素から厳しい精進を怠らぬ人と見られていたようです。果たして歯医者はこの医者の中に入っていたのであろうか。

今回の中医協関連の事件は，請求点数の医科と歯科の格差是正に端を発したものと考えられ，根が深いのでは。

東京歯科大学のホーム・ページ歯科医学の先駆者「血脇守之助」を拝見すると，明治時代に極めて低かった歯科医師の社会的地位の向上のために，並々ならぬ努力をしてきたことが伺える。特に明治28年日本医事週報紙上で主筆の川上元次郎氏と血脇守之助氏が歯科医師の社会的地位の向上をはかるための医科・歯科二元論の激しい論争が繰り返された様子が読み取れる。

他方で，歯科が高い評価を受けた事例もある。私の親友の診療室の壁に「Dentistry is a Work of Love」



という内村鑑三先生のレプリカが架かっている。日本歯科医師会館7Fのエレベータホールの壁にも架かっている。聞くところによると，原本は中軽井沢の星野温泉ホテル所蔵とのことで，大正15年夏，内村鑑三筆となっているとのことです。

この度の事件によって，会員のみならず歯科界に携わっている人は肩身の狭い思いをしているに違いない。

しかし，国民の口腔の健康を守るのはプロフェッショナルの我々歯科医にしかできない。これからの高齢者・長寿社会において，口と歯の健康なくして健やかな老後はないことを国民に理解していただき，その信頼を回復することが，社会的地位の向上につながっていくのではないか。

そして，近い将来，「職業」はと尋ねられた時に「歯科医」ですと誇りを持って答えられる日の来ることを切望して止まない。

TDC 卒後研修セミナー2004

臨床実技セミナーが9月12日(日)「旧義歯から学ぶ」と題して開催されました。今回の企画は総義歯の苦手な方の始めの一歩として，使用不可能だった旧義歯の問題点はどこにあったのか，またその義歯をどのように改造し治療していったのか。治療用義歯から新義歯作製に至るまでの旧義歯改造のポイントを習得していただく主旨で行われました。

始めに東京歯科大学歯科補綴学第一講座櫻井薫教授より「旧義歯に不満を持って来院した総義歯症例に対して，単に最新の材料やテクニックを用いて新たな義歯を作成しただけでは良好な結果は得ることができない。旧義歯および患者についても充分に診査し，それらの問題点を見つけだす必要がある」という観点から「旧義歯の改善(調整)の考え方」と題して，どのように旧義歯の問題点を抽出し，それに対応するためにどのように旧義歯を改造するかについて具体的な症例を用いて問題志向型診療録(POMR：problem－oriented medical record)に沿った手順をとてもわかりやすく解説をしていただきました。

受講者用テキストの抄録の中に次のように述べられています。

1．旧義歯の問題点の抽出

①自覚症状は最重要の問題点

②医療面接(問診)，視診，触診，咬合診査，適合性試験，画像診査，下顎運動検査，咀嚼機能検査，満足度テストなどにより他覚症状を抽出する。

総義歯自体の問題は，人工歯部と義歯床の場合に分けられる。人工歯部の問題は，咬合接触状態，排列位置，人工歯の形態・色調・材質があり，義歯床の問題には，床基礎面，床辺縁および床研磨面に関する事項がある。

2．問題点の改善法

旧義歯の問題点を抽出した後に，それらの問題点を考えられる原因ごとにグルーピングする。それらを改善するには新義歯を作成するか，あるいは旧義歯の改造を行う。主訴に対する原因が確定できない場合には，旧義歯を治療用義歯として利用し改善し，それで良好な結果が得られることを確認してから新義歯を作成するという手順をとってもよい。

引き続き新宿区で開業されている矢崎秀昭先生より「旧義歯から学ぶことと，その複製義歯を応用した総義歯難症例への対応」と題して旧義歯の診査及び口腔内の診査の要点と，更に難症例への対応として矢崎式咬座印象法及び複製義歯を活用しての矢崎式咬座印象法についてと，より生理的な無口蓋義歯について多くのスライドにより解説していただきました。

複製義歯作製の意義とより生理的な無口蓋義歯について抄録の中に次のように述べられています。

使用中の義歯を改造して治療用義歯として用いるより，あまり手間をかけずに複製義歯を作製し，それを自由に改造，修整することが望ましい。術者が旧義歯を理論的に正しく修正したとしても，長年使用して来た義歯を改造され，もし疼痛などが生じると患者の信頼を失う恐れが有る。新義歯の装着時の調整のとき，旧義歯をそのままの状態で残してお

櫻井教授

小林先生

矢崎先生

杉山先生

くことは，咬合高径などの比較ができ種々参考となる。さらに新義歯の複製義歯を手軽に作製し保存しておくことにより，事故などで義歯を喪失した場合などすぐにその複製義歯を使用して，緊急の対応が可能となり『かかりつけ歯科医』として，より深い患者との信頼関係を築くことができる。

失われた歯牙と歯周組織のみを補綴することができたら最も生理的な義歯となる。義歯の維持を得る為に上顎の口蓋部を被覆する口蓋板は非生理的なものである。更にレジン床などにおいて，口蓋部の床の厚さは思ったよりあり，口腔内感覚を著しく損なっている。このことから，口蓋部を大きく開放した無口蓋義歯は，その適応症例においては，大変生理的で，より患者の満足を得ることができる。

1）無口蓋義歯の適応症

①前歯部の顎堤がある程度優型で，顎堤の形態が円形，方形などで，前歯部において義歯の維持が得られるもの

②咬合時の安定があり，やや大き目の食片を咬合した時に義歯の片側性均衡が得られるもの

③嘔吐反射など口蓋部が過敏な場合

④口蓋正中部の骨隆起が顕著な症例

⑤より生理的な義歯に対する理解度が高い患者

2）無口蓋義歯の不適応症

①口腔内感覚より，より強固な維持力を希望する場合

②前歯部の顎堤が尖型などで，咬合力による義歯の回転が生じ易いもの

③フラービーガムなどが前歯部に有り，義歯の維持が得にくいもの

④下顎前歯部のみに残存歯が有り，上顎前歯部に強い咬合力が作用すると思われるもの

⑤顎堤全般にわたり骨吸収が進み維持力が得にくいもの

⑥咬合関係に異常があり，義歯の安定が得にくいもの

以上のように難症例に対しても複製義歯(治療義歯)で義歯の維持力や，咀嚼機能の面で満足が得られることを確認でき，例えうまくいかなくても元の状態(旧義歯)に戻れるという安心感をもって新義歯の作成に当たることができるとても有効な方法であると思いました。

また無口蓋義歯はその適応症をしっかり把握していれば，患者の満足度の高い生理的な義歯となる可能性を実感いたしました。

次にデュープレジン，デュープフラスコ(ジーシー社製)を用いた複製義歯の作成方法及び作成に際しての細かい注意点について矢崎歯科医院勤務の歯科技工士である小林靖典先生に解説及びデモンストレーションをしていただきました。昼食後，東京歯科大学歯科補綴学第一講座講師の杉山哲也先生よりの実習説明を受け，上下顎咬合平面の修正と複製義歯の作成の実習に入りました。最後に櫻井教授に本日の総括をしていただいた後，参加者には受講終了書が

会場風景

渡され無事終了しました。

日頃から難症例義歯の対応で苦しんでいる私にとって，旧義歯の問題点を抽出し整理する手順，それを改善する具体的な方法の一つとして矢崎式咬座印象法と複製義歯を使用することを学び，その悩みも少し解消されました。

今回は東京歯科大学歯科補綴学第一講座と同窓会学術部委員会委員の努力により明日からでも臨床に役立つとても有意義で充実したセミナーとなりましたことを心から感謝いたします。是非多くの先生方に受講していただきたいと思いました。なお，実際の作成方法や注意点等は医歯薬出版より矢崎秀昭著『複製義歯を応用した咬座印象法による総義歯の臨床』を御覧ください。

（取材・広報部　臼田　準）

実習風景

母校だより

歯科医師臨床研修制度の必修化について

－協力型臨床研修施設募集のお知らせ－

臨床研修委員長
一戸達也

平成18年度から，歯科医師臨床研修制度が必修化されます。平成18年４月１日以降に歯科医師免許の申請を行い，歯科医師免許を受けた者はすべて，診療に従事しようとする場合には，まず１年以上の臨床研修を受けなければならなくなります。

そこで，新しい歯科医師臨床研修制度について，現在，明らかになっている範囲のことを同窓の先生方にお知らせし，併せて，臨床研修のための研修施設としてご協力をお願いしたく，ご案内させていただきます。

【　平成18年度からの変更の要点　】

1．臨床研修を受けている歯科医師は，臨床研修に専念しなければなりません（大学院生を兼ねることは不可）。

2．臨床研修施設基準が変更され，現在の複合方式による「主たる施設」は「管理型臨床研修施設」に，「従たる施設」は「協力型臨床研修施設」に名称が変更されます。
複合型研修の場合，管理型研修施設から２か所以上の協力型研修施設に行くことができます。

3．指導歯科医の資格要件が明文化され，大学附属病院での指導歯科医以外は「指導歯科医講習会の受講」が必須となります。「指導歯科医講習会」は，厚生労働省と歯科医療研修振興財団が主催する講習会が基本ですが，これに準じた講習会でも，所定の要件をみたせば，講習会として認められます。東京歯科大学で行われているカリキュラム研修ワークショップも厚生労働省の認定を受けています。

4．常勤歯科医師，指導歯科医師数等の人員に関する基準が明文化されました。

5．医療安全管理体制の確立が必須です。

6．臨床研修施設における研修プログラムの確立，整備が明文化されました（図１）。

7．歯科医師臨床研修のコースと到達目標が明文化されました（表１）。

これらの変更点をふまえ，東京歯科大学では図２および図３に示すような臨床研修プログラムを計画しています。

単独型研修プログラムと複合型研修プログラムの両者を準備します。初期研修は３病院の研修医すべてが千葉校舎で行う予定ですが，その後の３期の研修内容は，各病院の特徴を活かしたものになります。また，千葉病院の研修医は水道橋病院および市川総合病院でも研修します。水道橋病院と市川総合病院の研修医は，千葉病院でも研修できます。

歯科医師臨床研修制度必修化に向けて，平成17年の夏から秋にかけて，マッチングが行われる予定です。したがって，それまでに多くの「協力型臨床研修施設」を確保する必要があります。同窓の先生方には，是非，この状況をご理解いただき，協力型研修施設として登録していただきますよう，ご協力をお願いいたします。

協力型研修施設は病院単位で登録されますので，登録に必要な事務手続きの詳細につきましては，下記のうち，登録をご希望の病院の担当者までご連絡・お問い合わせください。この際，併せて指導歯科医の要件として必要なカリキュラム研修ワークショップについてのご案内をさせていただきます。カリキュラム研修ワークショップは同窓会，千葉県歯科医師会との共催で行います。是非，ご参加をお願いいたします。

図1 歯科医師臨床研修プログラムのイメージ

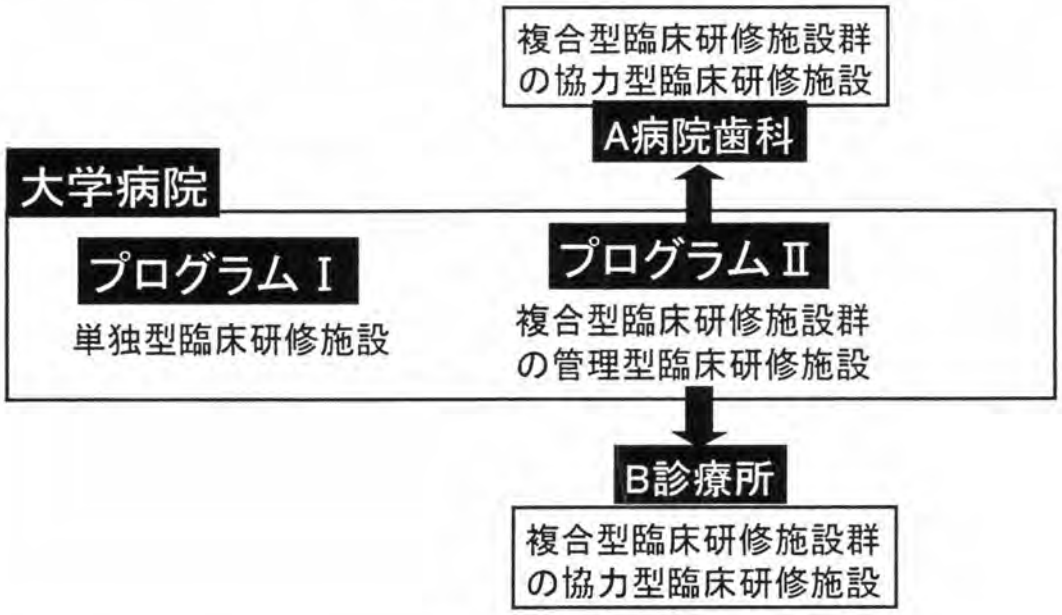
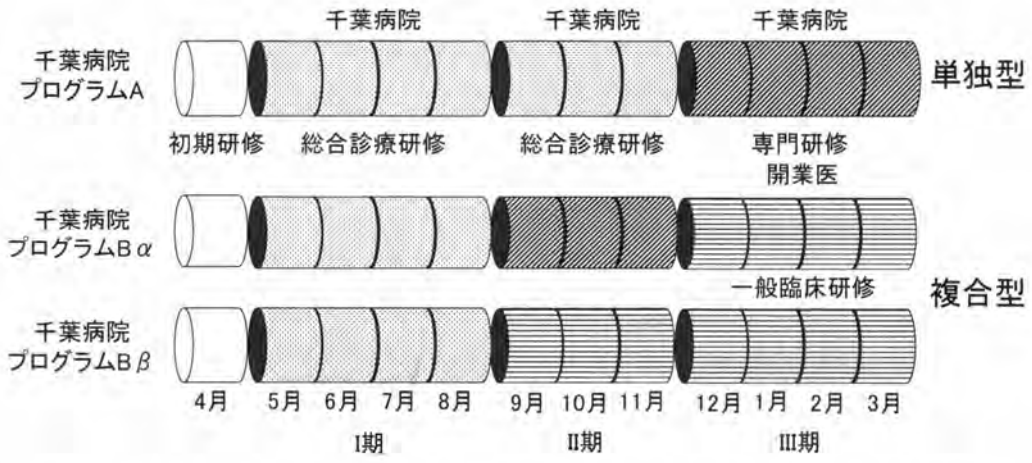


表1 歯科医師臨床研修のコースと到達目標

1. 基本習熟コース
研修歯科医自らが確実に実践できること
一般目標
個々の歯科医師が患者の立場に立った歯科医療を実践できるようになるために、基本的な歯科診療に必要な臨床能力を身に付ける。
1) 医療面接　2) 総合診療計画　3) 予防・治療基本技術
4) 応急処置　5) 高頻度治療　6) 医療管理・地域医療

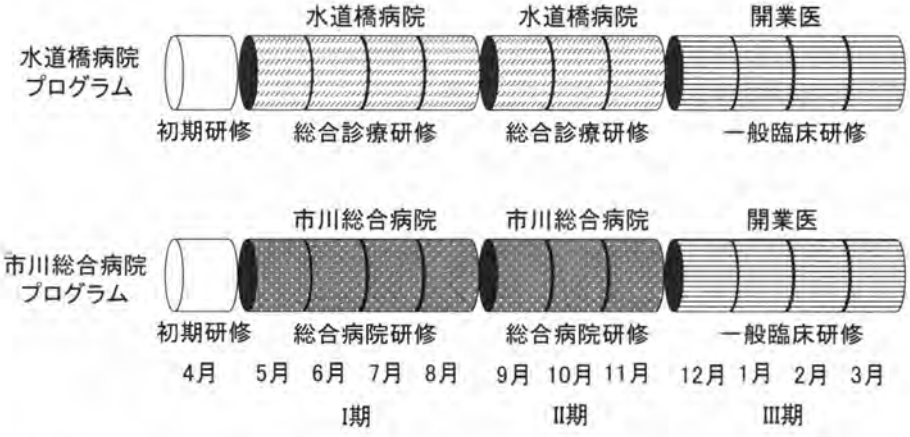
2. 基本習得コース
頻度高く臨床において経験すること
一般目標
生涯にわたる研修を行うために、より広範囲の歯科医療について知識、態度および技能を修得する態度を養う。
1) 救急処置　2) 医療安全・感染予防　3) 経過評価管理
4) 予防・治療技術　5) 医療管理　6) 地域医療

図2　千葉病院臨床研修プログラムの案



プログラムA　：専門研修に水道橋病院研修および市川総合病院研修を含む
プログラムBα　：専門研修に水道橋病院研修および市川総合病院研修を含む
プログラムBβ　：総合診療研修に市川総合病院研修を含む

図3　水道橋病院および市川総合病院臨床研修プログラムの案



開業医での研修の代わりに千葉病院総合診療科での研修を行うことができる

問合せ先について

東京歯科大学千葉病院庶務課　担当：加藤
（Tel：043－270－3911，Fax：043－279－2046，E－mail：yakatou@tdc.ac.jp）
東京歯科大学水道橋病院総務課　担当：太田
（Tel：03－5275－1729，Fax：03－3262－3420，E－mail：soota@tdc.ac.jp）
東京歯科大学市川総合病院庶務課　担当：小谷野
（Tel：047－324－8512，Fax：047－325－4456，E－mail：koyano@tdc.ac.jp）

水道橋病院の今

水道橋病院における歯科用実体顕微鏡の臨床応用

東京歯科大学水道橋病院保存科
渡部光弘

顕微鏡観察部

顕微鏡全景

近年，歯内療法時における直視が困難な症例に対し，歯科用実体顕微鏡を導入する試みがさかんに行われています。根管処置時に根管口部が直視できる歯牙は限定されており，多くの歯科医がミラーテクニックによる処置を行っているのが実情です。しかしながら，ミラーの視野が充分な照明からの光線を得ているとは言い難く，暗視野にもかかわらず術者の経験により処置を行っているといっても過言ではありません。

この点，歯科用実体顕微鏡は，明るさおよび視認性の良さで従来のミラーテクニックとは一線を画する術野を与えてくれます。歯科用実体顕微鏡の応用は，多岐にわたりますが歯内療法領域において最も多く臨床応用がなされています。具体的には，1）根管拡大，根管形成，2）未処置根管の探索，3）穿孔，破折等の偶発症への対応，4）根管内異物除去，5）外科的歯内療法，などがあげられます。

以前から，同窓諸先生方より水道橋病院における歯科用実体顕微鏡下の歯内療法についての問い合わせが数多く寄せられてまいりましたが，実体顕微鏡が導入されていなかったため，紹介患者様をお断りしてまいりました。しかしながら，このようなご要望も多いことから購入を申請し，諸々の整備が整い次第導入の運びとなっております。具体的な稼働開始時期，使用方法等については未定ですが，導入し体制が整い次第ご案内申し上げますので，その節はご紹介いただければと考えております。本装置は歯内療法のみならず多くの分野で臨床応用が広いと思いますので，ご活用いただければと思っております。

支部のうごき

信越地域支部連合会

去る６月19日(土)，新潟市「ホテル日航新潟」において本年度の標記総会が，来賓として同窓会より天野　恵会長，池田　漠副会長，山田潤造理事，母校より井上　裕理事長，金子　譲学長をお迎えし，新潟，長野両県同窓60名の参加を得て開催されました。

総会は，広瀬　秀先生による開会の辞に始まり，金子裕一先生を議長，小池平一郎先生を副議長に選出し，五十嵐重之連合会会長の本総会に出席頂いた来賓方を始め同窓会員への感謝の意を込めた挨拶の後，ご来賓より同窓会並びに母校の現況をご報告頂きました。井上　裕理事長は，ご挨拶の中で後援会への長年の協力に対し御礼の意を表されました。本年６月学長に就任されたばかりの金子　譲先生からは，医療変革期の中で将来に向けて母校の舵取りを担う抱負を込めたご挨拶を頂戴しました。引き続き諸報告及び物故会員へ黙祷を捧げた後，議事，協議に移り，次期連合会総会を長野県東信支部担当で開催する案が全会一致で承認されました。高垣順吉副支部長の閉会の辞にて総会を無事終了した後，学術講演会に移り，講師にお迎えした母校大学院研究科長，奥田克爾教授より，「病原菌狩人野口英世と東京歯科大学の人々」と題して，母校と深い繋がりのある野口英世博士の事績を軽妙，快活な語り口でご講演頂きました。

恒例の懇親会は，同ホテル30階の「鳳凰の間」での開催となりました。清水　潮先生の開会の辞で宴は始まり，松川公敏先生の地元歓迎の挨拶，ご来賓挨拶，佐藤昭雄先生ご発声による乾杯の音頭と続き，生憎雄大な日没の景観を長野の先生方にお見せすることは出来ませんでしたが，終始和やかに懇親の情を深め，赤柴俊也先生による万歳三唱，笠原克彦先生の閉会の辞にて盛会裏に終宴いたしました。

翌日は，紫雲ゴルフ倶楽部にて恒例の親睦ゴルフ大会が開催され，清水　潮先生が優勝されました。

(宇佐美祐一 記)

群馬県支部

平成16年度群馬県同窓会定時総会が，平成16年７月10日(土)午後３時より水上「ひがきホテル」に於いて開催されました。当日は久々の梅雨空のもと，山あいの温泉街は閑散とし心なしか寂しげでしたが，同窓会本部より安藤三男専務理事および同窓の川越文雄群馬県歯科医師会会長を来賓にお迎えして，定刻に開催されました。

冒頭，武安一嘉群馬県同窓会会長より，「本年の東京歯科大学入学者は本県より４名おり，いずれも同窓会員のご子弟であり，世代を亘り同窓の絆が堅持されることは喜ばしいかぎりです。しかし，会員の呉仁祐先生がご逝去されたことは，誠に残念なことであります」との挨拶がありました。さらに，ご来賓の両先生より「現在の歯科界をとりまく世情，および同窓会のとりくみと現状」にふれた挨拶がありました。続いて議事に移り，平成15年度事業報告，一般会計および福祉共済会計決算に関しての上程があり，以上，満場一致で可決承認されました。

定時総会閉会後，歯科保存学第一講座教授中川寛一先生を講師に迎え，「ニッケルチタンファイルは根管形成を変えるか（ファイルの特性と臨床応用，根管充塡)」という演題の学術講演会が行われました。先生の卓越した臨床経験と軽妙な語り口に，設定した講演時間が短く感じられるほどでした。

懇親会は，同ホテル大宴会場に於いて，県同窓会武安会長の挨拶，同窓会の重鎮で在らせられる正木光児先生の乾杯の発声で開宴しました。会場では同窓ならではの和気藹々とした歓談姿があちらこちらに見られ，時間の経つのを忘れてしまいました。終宴に，恒例の校歌斉唱し散会となりました。

(大塚寿樹 記)

翌11日(日)は月夜野 C. C.に於いて，群馬県同窓会ゴルフが催されました。前日より降り続いていた雨も，クラブハウス到着後にはあがって爽やかな晴天になり，参加した先生方はゴルフを満喫し，充実した一日となりました。

競技は新ペリア方式で行われ，森下正教先生が優勝されました。

(鎗田文夫 記)

校歌斉唱

千葉県支部

記録的な猛暑が続く８月19日，千葉市京成ホテル・ミラマーレにて，「東京歯科大学と千葉県同窓会との懇談会」が開催された。この懇談会は，千葉に移転した大学を，地元の同窓会で盛り上げていこうという趣旨で，千葉県同窓会の役員が交代するたびに，大学の幹部の先生をお招きして，ほぼ２年に一度開催されている。今年度千葉県同窓会では，宮下恒太前会長から浅野薫之新会長に交代したが，懇談会当日は県内各地から69名の会員，そして大学からも，６月１日に人事が一新されたばかりでご多忙にもかかわらず，井上　裕理事長はじめ，以下に示すように多数の先生が出席された。

井上　裕理事長，金子　譲学長，薬師寺　仁副学長，井出吉信学監，石井拓男千葉病院病院長，畠　亮市川総合病院病院長，柿澤　卓水道橋病院病院長，下野正基歯科衛生士専門学校校長，山根源之市川総合病院副病院長，小田　豊教務部長，平井義人学生部長。

内山　茂幹事長の司会進行のもと，黒田光煌副会長の開会の辞，そして浅野薫之会長が挨拶され，ご出席いただいた大学の先生に対するお礼を述べられた。続いて，金子教授が理事会・教授会の全員一致による推薦で新学長に決まったことが井上理事長から報告された後，各先生方には，短時間であるが，それぞれの立場からのお話を交えながらのご挨拶を頂いた。金子新学長からは，歯科界を取り巻く厳しい状況を指摘しつつ，教育，研究，臨床と大学の重要な役割について，そして今後の大学の方針について力強いお話しをいただいた。各先生からも，資格試験から選抜試験へと変遷し，非常に難しくなってきている国家試験への対応や，平成18年度から義務化される臨床研修制度についての対応について，また，大学や病院の現況報告や学生生活の報告など，我々の関心の高い問題についてのお話があった。それらを聞き，同窓としてはますます大学に期待すると共に，地元千葉としてさらに盛り上げていこうという決意をあらたにした次第である。

先生方にご挨拶頂いたあとは，金子新学長はじめ新役職者の先生方のご就任のお祝いを兼ねて懇親会に移った。高原映忠先生の乾杯の発声を合図に，同窓の気安さからか，いつものように円卓を囲み，ご来賓を交えての和やかな懇談が繰り広げられた。　（東郷幹夫 記）

愛知県支部

学術講演会

医科の知らない世界

―歯科医学の醍醐味，置換医療から再生医療へ―

講師：井上　孝先生

（東歯大口腔科学研究センター

臨床検査学研究室教授）

平成16年８月29日（日）午前10時～午後４時30分，愛知県歯科医師会館に於いて，同窓，他校多数の聴講のもと，副題（インプラント，自家歯牙移植を振り返る。そして未来へ）と題し，定例学術講演会を開催しました。

牧野健司先生より今回２回目となった井上　孝先生招聘の経緯をふまえて開会の辞，続いて瀧　義孝会長の挨拶の後，前岡一夫先生の司会のもと，まず，井上先生に基調講演をお願いし，その後，午前は小出直弘先生（豊橋，S60卒）よりインプラント治療，午後は前岡一夫先生（一宮，S55卒）より自家歯牙移植の症例を提示しながら問題提起し，二つの臨床分野での疑問を井上先生の目を通して解説して頂きながら討論してゆく講演形態としました。

置換医療の代表であるインプラントから，自家歯牙移植という再生療法への掛け橋を経て，先端再生医療へと話を展開，臨床応用され10数年以上経過している移植，インプラントを，歯根膜を持つ天然歯と持たないインプラントとを比較しながら，判っているエビデンスをもとに，現時点でもう一度基礎生物学的見地に立って再検討を加え，その上で，近未来像である究極の再生医療の実用性を解説して頂きました。

井上先生は基調講演で，基礎から臨床へと題し，病態生理学見地より
◇常態と病態を考える。
◇インプラント（骨）を考える。
◇移植（歯根膜）を考える。
◇再生医療を考える。
と項目され，常態とは，歯牙萌出時に出血しない訳を例に解剖学的連続性の維持であり，再生医療とは，移植片と母床組織における解剖学的連続性が保たれることであり，連続性が回復できないと常態とはいえず病態となってしまう，臨床的に良好と思われるインプラントも，生理的恒常性，組織連続性を破っているわけで，病態であるが，守ろうとする生体の持つ，自然・免疫・人工免疫・獲得免疫等により生体が適応しようとするわけで，非自己の限界を見極め，さらなる限界への挑戦，エビデンスの追求が，インプラントが一流の医学に基づく医療であることの証明となると述べられました。また，多分我々臨床医を助けてくれているであろうマラッセの上皮遺残という上皮成分を含む特殊な線維性結合組織である歯根膜は，ある時は骨を，ある時はセメント質を作る不思議な組織で，移植・再植を含め，多くの解決しなければならない疑問があり，私のライフワークであると述べられた。

途中，トピックスとして，井上先生にも指導の一端を担って頂き学位を取られた，麻酔学教室院卒生，雨宮　啓先生のエピネフリン含有麻酔剤使用による歯髄処置時の歯髄の反応に関する学位論文にふれられ，歯髄は低酸素になると血管を刺激し酸素をより多く取り込もうとする，胚細胞は３分で壊死が始まるが，歯髄は虚血に対応出来る組織であるので，安心して麻酔下での処置を行って下さいとのことでした。

最終項，再生医療を考えるでは，最新の取り組みをお教え頂き，最後に，「再生医療がインプラントを抜く日は」と私見を述べられ予定の講演を終了，他大学の先生はじめ多くの熱心な質疑に丁寧に答えられ，講演会を閉会しました。

（夫馬眞也 記）

小出先生，井上先生，前岡先生

広　島　県　支　部

平成16年６月12日(土)午後１時30分より「福山ニューキャッスルホテル」に於て，役員会に続き広島県支部総会が開催された。

青木　誠理事の司会のもと，物故者に対して黙祷後，野村　浩広島県支部支部長の挨拶があった。来賓として渡辺公武東京歯科大学同窓会副会長と，矢崎秀昭東京歯科大学同窓

会学術担当常任理事の紹介があり，渡辺公武副会長より本部と日歯関連の報告があった。

続いて福山市の猪原信俊氏が議長に選出され，報告事項，協議事項についてすべて承認された。

今年度は改選にあたり，呉市の高橋潤一郎氏が新支部長に決定した。

午後3時20分より矢崎秀昭常任理事による「総義歯難症例の診断と誰にも容易に出来る複製義歯を応用した対応」の講演があった。

内容は，矢崎歯科医院勤務の小林靖典技工士のデモを交えて，「高齢化社会を迎えて，最近の総義歯は難症例となる傾向にあり，通常の方法で印象や咬合採得を行っても，なかなか満足が得られないこともある。このような症例に対しては，誰にでも容易に出来る方法で，旧義歯の複製義歯を作製しこれを改造し，治療用義歯として用いることにより対応していく方法，また，義歯による痛みへの対応，咬座印象の要点，無口蓋義歯の適応症について」の講演があった。出席者全員，熱心に耳を傾けていた。

写真撮影の後，懇親会に移った。新支部長の下，いろいろな話がはずむ中，最後に全員で肩を組み「校旗は燦たり」を熱唱し午後8時に散会した。

（福島一則 記）

掲示板

＊この掲示板は，同窓会ホームページ http：//www.tdc-alumni.jp にも掲載されています。
日程等，決まり次第，できるだけ早めにお知らせください。
印刷，発行日の都合上，会報に載せられない場合がありますが，その場合は同窓会ホームページに掲載されますので，ご了承ください。

事業種目 日　時	演題及び講師 又は事業内容	会　場	主　催 連絡先	外部より 参加可否
学術講演会 16年11月13日（土） 午後6時30分 ～8時	「小児の顎の中の形態変化を追求した10年間」 北村　晃先生 （東京都開業）	多摩地区歯科医師会連合会事務所 小金井市本町5－12－14 スプリングビル3F TEL 042－381－8525	北多摩支部 連絡先 支部長　原　肇 TEL 042－536－0875	支部会員 同窓会員 歯科関係
学術講演会 16年11月14日（日） 午後1時 ～4時	「大学病院インプラント科におけるインプラント治療 ― 診査，診断からメインテナンスまで ―」 関根秀志講師 （東歯大水道橋病院口腔インプラント科長）	三重県歯科医師会館 津市桜橋2－120－2 TEL 059－227－6488	三重県支部 連絡先 学術担当　金子　淳 TEL 059－232－2845 FAX 059－232－2917	支部会員 同窓会員 歯科関係
学術講演会 16年11月28日（日） 午後4時30分 ～6時	「顎関節の機能解剖と顎関節症」 ― どこまで治るか，機能面からみた医療 ― 杉崎正志先生 （慈恵医大教授）	上田小県歯科医師会館 上田市材木町1－3－6 TEL 0268－22－2160	東信支部 連絡先 布施修一郎 TEL 0268－22－1443 FAX 0268－27－6198	支部会員 同窓会員 歯科関係
学術講演会 16年12月11日（土） 午後3時	「高齢者・有病者の安全な歯科治療のための注意」 金子　譲教授 （東歯大歯科麻酔学講座）	ホテル・ロイヤルレイク土浦 土浦市港町1－8－26 TEL 0298－22－4111	茨城県支部 連絡先 学術担当　小鹿典雄 TEL 029－221－4611 FAX 029－227－1395	支部会員 同窓会員 歯科関係
学術講演会 16年12月26日（日） 午後3時頃	（仮題） 「健康増進法にもとずく，歯科の立場からの予防のあり方」 石井拓男教授 （東歯大社会歯科学研究室）	名鉄グランドホテル 名古屋市中村区名駅1－2－4 TEL 052－582－2211	愛知県支部 連絡先 学術担当　牧野健司 TEL・FAX 052－837－4361	支部会員

クラス会だより

クラス会開催日程

いづみ会（昭和23年卒）	と　き	平成16年11月11日（木）
	ところ	修善寺　鬼の栖
翔　蜻　会（昭和55年卒）	と　き	平成16年11月27日（土）6時～
	ところ	目白　椿山荘

いづみ会

昭和23年卒

第56回総会は前年の京都から江戸開府400年に因んで東都に所を移し，平成15年10月23日(木)に開催された。まずは母校水道橋校舎に集合し，午後3時から総会を開会，協議において年度会費現行4,000円を次年度から3,000円に値下げを決め閉会した。

引き続き「母校の近況と在京の拠点としての水道橋病院」と題して水道橋病院副病院長谷田部賢一教授の講演を拝聴した。本院の使命，特殊性などスライドをまじえて解りやすく開設いただいた後，平成12年眼科開設に伴い増築改装された院内施設を見学し第1部を終えた。

第2部は，東京ドームシティーの一角に2000年6月に誕生した地上43階建ての東京ドームホテルに会場を移した。喜寿の祝いを兼ねたスカイバンケットは42階北側のオリオンに準備されている。開宴を前に記念撮影を済ませてから，午後6時北海道は岩見沢から遠来の館山淳一君の音頭で乾杯，開幕。お互いに年輪を重ね重ねて迎えた今日を寿ぎ，またその間の労苦を慰め合いながら暫し歓談が続く。頃合いを見計らって参加者9名によるゴルフコンペの成績発表と表彰が行われた。宴はいよいよ酣となり名残りはつきなかったが8時をまわったので一同校歌を斉唱して祝宴を閉じた。その後は最上階のアーティストカフェからの夜景を楽しみながら語り合うグループも見られた。

明くる24日午前9時過ぎ特別バスを仕立て再開発された神田神保町一ツ橋地区を車窓から一瞥して九段下の昭和館で下車見学。昭和館は大東亜戦争の戦前・戦中・戦後（昭和10年頃から30年頃まで）にわれわれ国民が経験した生活上の労苦に関わる歴史的資料，情報を収集，保存，陳

列し，後世代にその苦難を知る機会を提供しようとする展示資料館として平成11年に開館したものである。館員の説明に耳を傾けつつ一巡したが，水道橋での学生時代の昔日を偲び感無量であった。都合で先に新宿新都心に向かった。林立する超高層ビル群の要に厳然と納まった東京都庁を訪れた。第一本庁舎45階展望室からの眺望は正に今昔の感を覚えざるをえない。次いで靖国神社に詣で恒久平和を祈念した。昼食は西麻布の著名なフレンチレストラン，クイーン・アリス迎賓館でワイングラスを傾けながらゆっくり満喫した。昨春東京にあらゆるエンターテイメントが集う21世紀型の新しい市街が誕生した。国内最大規模の比類ない再開発事業として六本木ヒルズが現出したのである。そのメインスポットに地上54階建の超高層ビル森アークセンターが聳立している。早速直通高速エレベーターで52階の大展望台東京シティビューに登った。海抜250mは関東平野も一望とか，360度に展開する大パノラマは正に絶景である。ついでに52，53階の森美術館も見学，4時を過ぎてバスは丸の内へ向かい東京駅で解散，それぞれ帰路についた。

参加者は海老原，岡村，菊池，岸田，黒河夫妻，近藤夫妻，坂井夫妻，重原，篠原，清水，杉山，館山，近常，中村(順)，永田，野村夫妻，野本，林，平野，丸川，三宅，矢島，矢内，山岸，横田夫妻の諸兄姉と中久喜夫妻。

(中久喜　喬記)

十　期　会

昭和37年卒

平成16年度の十期会長野総会は，会員47名，同伴者12名，合計59名の参加をえて，6月26日(土)，THE SAIHOKUKAN HOTELで開催された。

当日は長野カントリークラブ8時スタートのゴルフ組と黒部ダム観光組に分かれ，スタート。観光組は観光バスで岩魚卿で昼食後，黒部ダム散策をし，信濃美術館東山魁夷館で名画を観賞し，予定通りホテルに到着。

5時半より幹事会を開き経過報告と次期開催地（四国）と寄付を頂いた故芦刈君への提灯の寄贈の件が協議された。

6時の記念写真撮影をはさみ，6時半より高見沢君の司会で総会に入り，安藤会長の挨拶，土屋君による経過報告と歓迎挨拶，野間君の大学現況報告を早めに切上げ，懇親会に。

高江洲君の乾杯の音頭で始まった。宴は，豊静音社中による長唄を耳に，円卓を囲み盛り上がり，2時間は瞬く間に過ぎ，添島君他の音頭で校歌斉唱で幕を下ろした。

二次会は9時30分より本館1階メインバーセイジにて全員が参加し，

時の経つのも忘れて，楽しかった想い出から悩みごとの相談まで語らい，明日への鋭気を養い，長野の夜を楽しんだ。

翌27日は快晴に恵まれ，善光寺と小布施の観光へ。善光寺大本願では，今はなき学友17人の御霊をお慰めし永遠の安らかなご冥福をお祈りするべく，本誓殿にて善光寺上人第百二十一世の鷹司誓玉大僧正様により慰霊法要を執り行い，上人様より土屋君が代表して色紙とお供物を預かり，後日各ご遺族にお届けされました。また小布施では，北斎館で北斎青・壮・老の肉筆画を観賞し，桜井甘精堂で昼食をとり，散策後，高速道で軽井沢に向かい解散した。

嬉しかったことに，体調をくずしていた小倉君と瀧（瑞）君が元気になられてご夫婦で参加されたこと。

残念ながら今回出席できなかった会員には，来年四国で会えることを今から楽しみにしています。

最後になりますが，企画から始まり最後までお世話くださった土屋，高見沢両君をはじめ，ご協力を頂いた多くの方々に心より感謝いたします。

出席者同伴組：石井，小倉，金山(公)，栗山，小坂，小室，柴田，添島，高見沢，瀧，土屋，中居，野間，羽田，初鹿，飯塚。

単身組：安藤，岩渕，梅田，梅津，勝田，川崎，佐々木，高江洲，永井，布田，橋本，花上，廣川，堀江，盆子原，前田(都)，松山，皆葉，茂木，森下，八木，矢内，山内，山口，山崎（頼），山田，山脇。

（飯塚正人 記）

十二期会

昭和39年卒

彼女　ヤッタナ

その朗報が飛び込んできたとき，真っ先に私の脳裏をよぎったのは，高久いさをさんが生前，私たちに良く見せたあの得意げな顔だった。

「彼女ヤッタナ」彼女流の手法が，金子　譲君を学長まで押し上げたのだと，私はそう思った。まさに，東京歯科大学十二期会の快挙である。

十二期会で大学に残ったメンバーの中でも，金子　譲君は最後までがんばった一人だ。周知のことだが，これまで金子君が辛いことに遭遇したりしても，いさをさんは彼のよき伴侶として，臨床医として，また母親として3役も5役もこなしつつ，どんなときにも彼をバックアップしてきた。彼を元気づけ励ましてきた，いさをさんの功績は，図りしれないものがあると私は思ってる。

東京歯科大学主催・金子　譲君の学長就任祝賀会は，2004年7月17日(土)，紀尾井町の赤坂プリンスホテルにおいて，三笠宮両殿下ご臨席のもと，盛大に開催された。

祝賀会は，東京歯科大学理事長井上　裕氏のご挨拶に始まり，元総理・森　義朗氏，自民党幹事長・安部晋三氏，日本歯科医師会会長・井堂孝純氏，日本私立歯科大学協会長・佐川寛典氏，東京大学名誉教授・山村秀夫氏の方々から，ご厚情あふれる祝辞を頂いた。

そのあと，金子　譲君が謝辞を述べた。最初に母校，東京歯科大学建学の祖，高山紀斎，血脇守之介両先生のお話をした後，「私が今あるのは，亡き妻の尽力に負うところが多い。決して，名のある存在ではないが，彼女のおかげで，今の私があ

る」と，亡き妻，いさをさんへの感謝の思いを語った。

この謝辞を聞いて私は自らの心のモヤモヤが少し解消したような気がした。思えば3年前，東京歯科大学十二期会員は，夫より先に逝ってしまった彼女を悼み，「心の花」と名づけた遺稿集を出版した。金子君の先の言葉を聞いた十二期会の会員は全員，私同様，我が意を得たりと思ったに違いあるまい。

閉会後，同ホテルサファイヤホールで行われた東京歯科大学十二期会主催の，祝賀の宴には，井上理事長先生も出席して下さり，60数名の十二期会員が出席，大いに盛り上がったことを追記する。

ともあれ，金子　譲君の学長就任は，東京歯科大学十二期会40周年を彩る快挙として，私たち会員の心を奮い立たせ今後，さらにいっそう率先して歯科医療にたづさわり，貢献する決意を新たにさせるものであった。

（丹野　研 記）

志　学　会

昭和42年卒

現在，我々のクラスの諸君は歯科界の多くの分野で活躍しています。このたび，薬師寺　仁君が母校の副学長に就任，村居正雄君が学術担当日本歯科医師会常務理事，矢崎秀昭君が会計担当日本歯科医師会常務理事に就任されました。

母校，東京歯科大学も大学改革のなかにあり，薬師寺君の活躍が期待されます。また村居，矢崎両君には混乱の日本歯科医師会の立て直しに打ってつけのメンバーとして期待しています。

そこで，三君を励ますために去る7月31日帝国ホテルで薬師寺，村居，矢崎，三君の祝賀会および励ます会を開催し，42名の同級メンバーの参加をいただきました。また参加できなかった42名の諸氏からは記念品代を送付いただきました。

村居君は急な出張で，手紙での参加になりました。

薬師寺，矢崎君お二人より就任されるにあたりそれぞれ抱負を述べていただき，夜遅くまで歓談いたしました。

また，次期志学会開催の浅野　宏君より報告と更なる参加への要請がありました。

（田辺晴康 記）

庶　務　日　誌

9月

1)　理事会

9月18日(土)　第4回理事会

2)　委員会

9月1日(水)　役員連絡会
2日(木)　会員種別並びに会費に関する検討委員会
4日(土)　学術部委員会(全体委員会)
5日(日)　学術部委員会(全体委員会)
6日(月)　保険部委員会
9日(水)　役員連絡会
13日(月)　広報部委員会(会報編集・名簿作成)
13日(月)　学術部委員会(30周年記念事業委員会)
14日(火)　学術部委員会(プログラム委員会)
16日(水)　学術部委員会(運営委員会)
21日(火)　学術部委員会(運営委員会)
22日(水)　学術部委員会(運営委員会)
27日(月)　学術部委員会(企画委員会)
29日(水)　保険部委員会
30日(木)　学術部委員会(運営委員会)
30日(木)　役員打合せ
30日(木)　ゴルフ委員会

3)　出　張

9月11日(土)　関東地域支部連合会総会(山梨県支部担当)
天野会長，安藤専務理事，関谷理事出席
学術講演会　講師・宮塚利雄氏(山梨学院大学教授)
12日(日)　東海地域支部連合会総会(静岡県支部担当)
天野会長，中根常任理事，喜田理事出席
12日(日)　神奈川県支部連合同窓会学術研修会
講師・押見　一氏(東京都開業)
15日(水)　東歯関係日歯役員・代議員と同窓会三役との懇談会
23日(木)　滋賀県支部総会
学術講演会　講師・山口秀晴教授(母校)

4)　事　業

9月12日(日)　卒後研修セミナー［臨床実技セミナー(No.4)］
26日(日)　卒後研修セミナー［卒研フォーラム(No.5)］

10月

1)　理事会

10月16日(土)　第5回理事会

2)　委員会

10月1日(金)　情報部委員会
4日(月)　学術部委員会(学術研究委員会)
7日(木)　会員種別並びに会費に関する検討委員会
13日(水)　広報部委員会(会報企画)
14日(木)　学術部委員会(運営委員会)
15日(金)　学術部委員会(学術部情報委員会)
25日(月)　学術部委員会(企画委員会)

3)　出　張

10月2日(土)　島根県支部総会　江里口常任理事出席
学術講演会　講師・奥田克爾教授(母校)
10日(日)　九州地域支部連合会総会(熊本県支部担当)
池田副会長，大井常任理事，江崎理事出席
16日(土)　北信支部研修会　講師・池田英治氏(東京医科歯科大学歯髄生物学分野講師)
19日(火)　深川支部学術講演会　講師・柳澤孝彰教授(母校)
23日(土)　宮城県支部学術講演会　講師・佐藤亨教授(母校)
24日(日)　東歯祭後夜祭　池田副会長出席

4)　事　業

10月17日(日)　卒後研修セミナー［ベーシックセミナー(No.6)］

逝去会員

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます。

（敬称略・届出順）

●昭 35 卒	岡田	互（69歳）		16. 7.30
愛知県支部	〒449-0214	愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字東万場21		
●昭 26 卒	山田郁男	（78歳）	肺炎	16. 3.28
青森県支部	〒068-2152	三笠市多賀町19－19　渡辺方		
●昭 24 卒	北澤健男	（77歳）	甲状腺腫瘍	16. 8. 7
葛飾支部	〒124-0006	葛飾区堀切2－27－1		
●昭 28 卒	片山	孝（75歳）	肺癌	16. 3.29
豊島支部	〒171-0051	豊島区長崎5－14－2		
●昭 26 卒	髙田五郎	（79歳）	肺気腫	16. 7.25
練馬支部	〒179-0073	練馬区田柄2－31－2		
●昭 27 卒	野沢	昭（72歳）		13. 9.26
神奈川湘南支部	〒251-0042	藤沢市辻堂新町1－8－26		
●昭 35 卒	杉田俊之	（69歳）	喉頭上癌	15. 8. 3
横須賀鎌倉支部	〒248-0027	鎌倉市笛田4－10－14		
●昭 38 卒	林	相輝（66歳）	脳梗塞	16. 5.19
足立支部	〒120-0044	足立区千住緑町2－19－22		
●昭 17.9 卒	渡邊兼	良（82歳）	脳梗塞	16. 8.19
北多摩支部	〒183-0052	府中市新町1－71－7		
●昭 26 卒	福本	智（80歳）	間質性肺炎	13. 6.10
和歌山県支部	〒646-0036	田辺市上屋敷町1		
●昭 13 卒	大塚	温（88歳）	急性心不全	16. 8.12
徳島県支部	〒770-0805	徳島市下助任町3－34－1		
●昭 40 卒	江藤万平	（69歳）	心不全	16. 8.15
京都府支部				
●昭 6 卒	山口省吾	（96歳）		16. 8.23
茨城県支部	〒311-3821	茨城県行方郡麻生町蔵川433		
●昭 57 卒	江田保広	（57歳）	心筋梗塞	16. 8.25
葛飾支部	〒125-0061	葛飾区亀有5－58－2		
●昭 14 卒	河野建郎	（89歳）		16. 9.12
千葉県支部	〒298-0106	千葉県夷隅郡夷隅町須賀谷278		

追　悼

●昭 11 卒	池 田 美喜男（89歳）		腎 不 全	16. 9.12
南信支部	〒395-0041	飯田市中央通り1－22		
●昭 12 卒	中 村 旭（88歳）		脳 梗 塞	16. 9.16
八南支部	〒192-0052	八王子市本郷町２－４		
●昭 41 卒	小森谷 豊（65歳）			16. 9.20
福島県支部	〒960-0611	福島県伊達郡保原町城の内16－１		
●昭16・12卒	畑 晃（86歳）			16. 9.21
和歌山県支部	〒643-0004	和歌山県有田郡湯浅町湯浅857		
●昭 46 卒	財 満 詔 次（59歳）			16. 9.24
山口県支部	〒751-0873	下関市秋根西町１－７－23		
●昭 17.9 卒	池 田 清（84歳）			16. 9.26
千葉県支部	〒286-0032	成田市成田693		
●昭 19.9 卒	松 橋 一（81歳）			16. 9.27
岩手県支部	〒027-6089	宮古市本町１－56		
●昭 15 卒	小 鹿 栄 一（84歳）			16. 9.22
茨城県支部	〒310-0063	水戸市五軒町３－３－47		
●昭 48 卒	森 岡 さつき（57歳）			16.10. 1
練馬支部	〒177-0051	練馬区関町北４－10－１		
●昭 29 卒	青 野 彰（75歳）			16.10. 2
日本橋支部	〒177-0053	練馬区関町南１－６－28		

岡田　亙君を悼む

八紫会（昭和35年卒）

岡田 亙君は，元甲子園高校球児，昭和28年，愛知県時習館高校野球部主将で甲子園に２回出場した。

東歯卒業後は，郷里の愛知県北設楽郡東栄町の国保診療所勤務後，同地の尊兄の診療所を引き継ぎ開業した。

東栄町は，愛知県三河山間地域で，東は静岡県佐久間町に接する。町で只１人の歯科医師として，住民の地域医療に活躍した。

保育園，小中学校，高校と合わせて10校４園の学校歯科医としての責任も果たした。地域の人望も厚く，消防団活動や文化活動などにも積極的に指導力を発揮した。

地区歯科医師会では，会長を始め多くの役職を長く続け，県歯会では，共済会幹事や代議員を務めた。

平成11年下顎扁平上皮癌の手術後，診療に復帰したが，肺転移のため平成16年７月30日ご逝去された。

岡田君が病気療養中，応援として学校歯科検診に泊まりがけででかけ，夕食を一緒し歓談したことなどを想い浮かべながら通夜のお参りをさせていただいた。

お二人のご子息は，東歯卒，他市でそれぞれご開業です。

謹んで，ご冥福をお祈りします。

合掌

（大橋俊樹 記）

◆投稿規定

(1) 原稿締切り
原稿の締切りは，奇数月の10日までとし，原則として翌月発行の会報に掲載いたします。

(2) 投稿様式
投稿は原稿用紙に横書きとし，便箋などの使用はご遠慮ください。ワープロ使用の場合は1行16字で設定して下さい。写真はピントのあったものを，大きいサイズ（2Lなど）で，集合写真のみでなく，スナップなども添えて下さい。

(3) 投稿字数
① 「すいどうばし」欄（随想，詩，短歌，時評など）は，1編1,600字程度
② 「支部のうごき」「クラス会だより」は，本文のみの場合1,600字程度。写真が入る場合，3段抜き900字，2段抜き400字，1段抜き200字減らして下さい。
③ 「追悼」は，500字程度

(4) ご投稿いただいた原稿は原則として原文のまま掲載いたします。ただし，紙面の都合により加筆削除等お願いすることがありますので，ご了承下さい。
なお，掲載については委員会にご一任いただきます。

(5) 写真等の返却
写真等は，原則として返却いたしませんが，特に貴重な写真などの場合は，その旨書き添えて下されば返送いたします。

◆へんしゅうこうき

★ 今年の夏は30℃以上の真夏日が東京で65日を超え，大阪で80日以上と記録的な年となりました。東京では熱中症で倒れた人が800人もいたそうです。台風上陸数も異例で，これも世界的異常気象のためか困ったものです。

★ 8月のアテネオリンピックでは，皆さんアテネとの時差で寝不足になり，多少お仕事にも影響があったのではありませんか。期待して応援するにも今大会は日本選手の活躍が素晴らしく，つい熱が入り楽しかったと思います。水泳の北島選手の報奨金は金メダル2個，銅メダル1個で700万円，日本選手の総額で15,600万円となりました。この報奨金，高い？安い？

★ 「VOICE」興味深く読みました。ある研究所の調査で歯科医の信頼度が昨年10位から13位に転落とある。過去の調査から毎年順位が落ちてきているが，米国では上位にあると言う。日本と米国でなぜ違いが出ているのか，原因は種々あるだろうが，いずれにしても私たち一人一人が毎日の生活・診療の中で襟を正し，ベストを尽くすことが大切です。

★ 100年後，日本の2100年予想総人口は，現在の1億2000万人超から7000万人前後に半減するのではないかとのニュースを聞いた。海外旅行に出かける人たちを見ると若い女性，リタイアした夫婦，それに子供のいない夫婦が圧倒的に多いと言う。子育てにとられる時間，経済的負担を考えるとどうしても子供を作りたがらない。自分たちさえ良ければではないと思うが，その辺も国として将来を早急に考えていかなければならない。

★ 前号（8月号）「すいどうばし」欄，歯科医学史に学ぶ会は温故知新の企画で，どのような歴史の中に今我々がいるのか理解できると思います。今後の活動に大いに期待しております。

★ 5年ぶりに同窓会会員名簿の作成に入っております。広報部委員会野村　淳画伯の表紙絵も出来上がり，11月には発行予定でお手許に届きます。

（黒澤珍介 記）

広報部委員会
広報担当理事　大井　基道
委員長　小林　伯男
副委員長　野村　淳
林　量一
委員　黒澤　珍介
河田　英司
臼田　準
三友　和夫
尾﨑　圭子

平成16年10月20日　印刷
平成16年10月25日　発行
東京歯科大学同窓会会報　第342号
同窓会ホームページアドレス
http://www.tdc-alumni.jp

発行人　大井　基道
編集人　小林　伯男
東京歯科大学同窓会
〒101-0061　東京都千代田区三崎町2-9-18
電話（03）5275-1761
FAX（03）3264-4859
印刷所　一世印刷株式会社
〒161-8558　東京都新宿区下落合2-6-22
電話（03）3952-5651（代）

東京歯科大学同窓会

団体所得補償保険のご案内

先生方からのご要望を反映して、同窓会団体所得補償保険（（社）日本歯科医師会団体契約）の商品内容を充実いたしました！

<保険期間：平成１６年１１月１日から１年間　※中途加入随時受付中>

①入院による就業不能を１日目からお支払いするプランを新設いたしました！

NEW!

<入院による就業不能時追加担保特約>

②精神障害の一部を新たに補償の対象といたしました！

NEW!

加入者全員

<精神障害担保特約>

【本特約付帯により支払い対象となる精神障害】
　気分障害（躁病・鬱病）、統合失調症、神経衰弱、チック障害など
【本特約を付帯しても支払いの対象とならない精神障害】
　アルツハイマー、痴呆、性機能不全、アルコール依存症、薬物依存、依存を生じ得ない物質の乱用など。
（既往症についてはお支払いの対象外となります。予めご了承下さい。）

③天災（地震・噴火・津波）によるケガで就業不能となった場合も補償いたします！

加入者全員

<天災危険担保特約>

④新たに傷害保険（入通院補償）も選べるようになりました。

NEW!

<団体普通傷害保険>

※団体所得補償保険の詳細につきましては、パンフレットをご覧下さい。
　ご要望の先生は下記代理店までお申し付け下さい。

同窓会指定取扱代理店：日本保険マネジメント株式会社

専用フリーダイヤル　0120−463−176　FAX 0120−463−175

<引受保険会社>　東京海上日動火災保険株式会社

Happy Smiles & Heartful Communication

MORITA

Er:YAG（エルビウムヤグ）レーザー治療なら、
痛みの少ない治療ができるって
聞いたんですけど？

コンパクトなボディにぎっしり詰まった高機能
Er:YAGレーザー装置

アーウィン アドベール

11種類の多彩な「コンタクトチップ」と共にデビュー!!

● 主な使用目的と効能・効果 ●

硬組織疾患 効能・効果／蒸散
- ●う蝕除去
- ●くさび状欠損の表層除去

歯周疾患 効能・効果／切開・蒸散
- ●歯周ポケットへの照射
- ●歯肉整形
- ●歯石除去
- ●フラップ手術
- ●ポケット掻爬

軟組織疾患 効能・効果／切開・止血・凝固・蒸散
- ●小帯切除
- ●口内炎の凝固層形成
- ●歯肉切開・切除
- ●色素沈着除去

11種類の多彩な
アーウィン アドベール
コンタクトチップ
（レザチップ）

Erwin AdvErL
Er:YAGレーザー装置 アーウィン アドベール

■標準価格 5,980,000円 ●医療用具承認番号 21500BZZ00720 ●医療用具承認番号21500BZZ00721
※標準価格は2004年1月現在のものです。標準価格には消費税等は含まれておりません。
※仕様及び外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

開発・製造 株式会社モリタ製作所

品質マネジメントシステム ISO9001 認証 JQA-0933
環境マネジメントシステム ISO14001 認証 JQA-EM0543

株式会社モリタ
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161
大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525

株式会社モリタ製作所
本社工場 京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 TEL:075-611-2141
久御山工場 京都府久世郡久御山町大字市田小字新珠城190 〒613-0022 TEL:0774-43-7594

株式会社モリタ東京製作所
本社工場 埼玉県さいたま市中央区上落合2-1-24 〒338-8538 TEL:048-852-1315
伊奈工場 埼玉県北足立郡伊奈町小室7129 〒362-0806

診療を受ける患者さん
診療をおこなうドクター
双方に幸福感を与えるユニット

人とユニットの新しい関係

Euphoria

ユーフォリア

ユーフォリアはデンタルユニットであるにもかかわらず、
置かれる空間までもユニットに取り込み、患者さんが
リラックスでき、ドクターも快適な診療をおこなえる
理想的な空間を創り出します。

ユーフォリア
医療用具承認番号21300BZZ00397
¥3,386,000～

長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
TEL 03(3492)7651 FAX 03(3492)7506

http://www.osada-electric.co.jp

※商品は改良の為、予告なしに仕様を変更することがありますので予めご了承下さい。
※詳しい資料ご希望の方は商品名、掲載誌名を明記の上、
本社お客様センター宛にご請求下さい。

歯科鋳造用陶材焼付貴金属合金タイプ１

ケイアイケイ
KIK

Atlas

KIK　アトラス

許可番号 11BZ0269

時の流れをこえたクオリティの高さ

上質なゴールドカラーで、
審美性も抜群

●成　　分：金86.5%　白金11.3%　その他
●溶 融 温 度：液相点—1125℃　固相点—1050℃
●色　　調：黄金色
●熱膨張係数：14.4×$10^{-6}K^{-1}$ (50~500℃平均)
●質　　量：10g

●物理的・機械的特性

硬さ(HV)		耐力(MPa)		伸び(%)		密度
鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	(g/cm^3)
180	220	490	570	6	7	18.8

製品名	成　分				液相点	硬さ	耐力	伸び
	金	銀	白金	パラジウム	(℃)	(HV)	(MPa)	(%)
KIK	85.5	0.5	4.0	8.0	1200	170	400	4
KIKハードⅡ	72.0	2.8	13.0	9.7	1290	210	420	5
KIKルミナス	75.0	2.9	10.0	10.0	1295	210	410	5
KIKゴールド	86.7	—	10.7	—	1100	140	260	10
KIKジースリー	84.5	0.4	10.8	1.0	1180	210	400	6
KIKノーブル	45.0	—	—	46.0	1280	220	450	18
KIKエイブル	40.0	19.5	—	35.0	1270	275	480	6
KIKウィング	—	—	—	81.0	1290	250	450	23

■詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
ホームページ：http://www.ishifuku.co.jp

ロンドン金市場公認溶解検定業者／(社)日本金地金流通協会正会員／㈱金銀パラジウム合金 JIS表示許可工場

石福金属興業株式会社　歯科材販売

本　　社：〒101-8654　東京都千代田区内神田3丁目20番7号
TEL.03-3252-8471(直通)　FAX.03-3252-8475
大阪営業所：〒550-0005　大阪市西区西本町1丁目13番36号
TEL.06-6532-1351(代)
名古屋営業所：〒450-0002　名古屋市中村区名駅5丁目22番10号
TEL.052-563-1201(代)
九州営業所：〒802-0002　北九州市小倉北区京町3丁目13番13号
TEL.093-531-9331(代)

MITSUBISHI
三菱電機
Changes for the Better

当医院の約束です。

きれいな手で歯を治療します。

▼

ゴミも出しません。

衛生的な環境 手を差し出すだけのノータッチ乾燥だからとても衛生的。治療はいつも清潔な手で。

ゴミ0（ゼロ）トイレ ゴミの出ない、美しいトイレを実現。お掃除の手間も不要。10円で330回使える経済性も魅力。

スピード乾燥 風速90m/秒、両面ジェットの風で5〜6秒のスピード乾燥。患者さんをお待たせしません。

上記特長はスリムタイプを中心に説明しています。

両面ジェット風でスピード乾燥

抗菌
スリムタイプ
JT-SB116D形（100V）
JT-SB216DS形（単相200V）
希望小売価格197,400円
（税抜価格188,000円）

抗菌
ハイパワータイプ
JT-WB220CS2形
（単相200V）
希望小売価格
231,000円
（税抜価格
220,000円）

カウンタートップタイプ
JT-K10A3形
（100V）
希望小売価格
197,400円
（税抜価格
188,000円）

200V NEW

抗菌
ミニタイプ
JT-MC107E形
（100V）
JT-MC207ES形
（単相200V）
希望小売価格
102,900円
（税抜価格
98,000円）

ビルトインタイプ
JT-BC110A2形
（100V）
希望小売価格
207,900円
（税抜価格
198,000円）

三菱ハンドドライヤー
ジェットタオル®

www.MitsubishiElectric.co.jp/jettowel

人と暮らしの夢づくり
Advance to the Next

三菱電機株式会社 中津川製作所 新事業推進グループ 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1-3 TEL 0573-66-8219

NISHIKA

すべての性能をコンピューター制御

コンピューター制御注射器のコードレス化実現

コンピューター制御 コードレス電動注射器

アネジェクト

標準セット 98,000円

承認番号 21400BZZ00430000

ホームページではアネジェクトの性能をより詳しくご紹介しています。 http://www.nishika.co.jp/anaeject/

NISHIKA 日本歯科薬品株式会社

本　　社 下関市西入江町2−5 〒750−0015 TEL0832−22−2221(代) FAX0832−22−2220
大阪営業所 大阪市中央区瓦町4−8−4 〒541−0048 TEL06−6222−4090(代) FAX 06−6222−3950
東京営業所 東京都千代田区外神田6−16−9 〒101−0021 TEL03−3832−4791(代) FAX 03−3832−4792
お問い合わせ・資料請求は お客様窓口 0120−8020−96 [ホームページ] http://www.nishika.co.jp/

新しい素材が根管充塡のスタイルを広げます。

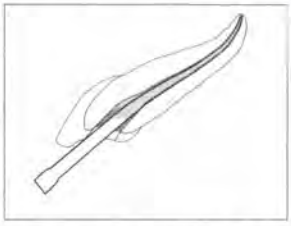
TÜV CERT ISO 9001 ISO 13485 EN 46001 認証取得

同じだけど違う!

Same but Different

■ 保険診療対応。
加圧根管充塡が算定頂けます。

■ マスターポイントとしてお使い頂けます。



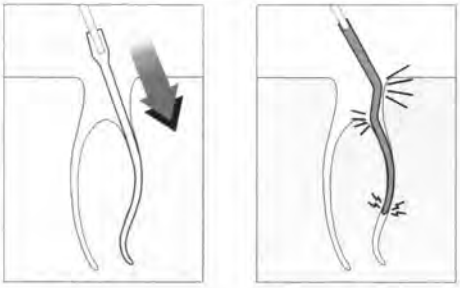
ラテラルコンデンスの場合、アクセサリーポイントはガッタパーチャ製をお使い頂きます。
余剰部分は加熱したインスツルメントでカットできます。この際、ガッタパーチャを切除するときより高めに加熱します。
※溶剤で軟化させることはできません。シーラー併用です。
※製品添付の取扱説明書をよくお読みのうえご使用下さい。

■ ポイントの除去が可能です。
根管内にエンジンリーマーを挿入すると、ポイントに沿ってリーマーが簡単に入ります。ある程度エンジンリーマーが入ったらハンドリーマーやファイルを用いて除去して下さい。

■ 簡単に切削できます。
スチールバーでもピーソリーマーでも、簡単に切削できます。

■ ISO規格(ISO6877)に準拠しています。
エックス線造影性 6.6mm
サイズ ISO 20 25 30 40 50 60 70

■ フレキシブル!
コシが強く柔軟性が高いため、細い根管への挿入が容易です。



■ オートクレーブ滅菌に対応しています。
円筒容器ごとオートクレーブ滅菌できます。

■ 根管長測定のX線撮影にお使い頂けます。
造影性・耐久性が高く、リーマー等に替わり安全にご使用頂けます。

■ 均質です。
機械化された射出成形により、均質でサイズ精度の高い品質を確保しています。

■ 生体親和性の高い材質です。
フレックスポイントの皮下埋入試験
兎背部の表皮下に#30のフレックスポイントとガッタパーチャポイントを4週間埋入

<組織像>

<フレックスポイント> <ガッタパーチャポイント>

フレックスポイント「ネオ」の組織反応はガッタパーチャポイントより軽微であり、歯科材料としての組織為害性には問題ないと判断できます。

ポリプロピレン
医療材料、食品包装、衣類、家電製品などに広く使われている樹脂で、剛性、耐熱性、耐湿性、耐薬品性、耐曲げ疲れ性などに優れた特性を持ちます。また、内分泌かく乱物質(環境ホルモン)を含まないプラスチックとしても知られています。

FLEXPOINT® NEO

歯科用根管充塡ポイント

フレックスポイント®「ネオ」

医療用具承認番号 21300BZZ00184000
日本特許 第3174944号／米国特許 6024569

組成 ポリプロピレン 硫酸バリウム
包装価格 単品 50本入 3,000円
セット 50本入 3,000円
#30～70各10本 入り
(#20#25は入っていません。
単品包装をご利用下さい)

ネオ製薬工業株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel.(03)3400-3768(代) Fax.(03)3499-0613

ネオ製薬ホームページ
最新の製品情報を掲載
http://www.neo-dental.com/

NF0203

パノラマ／セファロX線撮影装置
PROMAX FILM

'GC'

all in one CONCEPT

デジタルX線
イメージングプレートスキャナー
G SCAN

パノラマ／セファロX線撮影装置
PROMAX DIGITAL

デジタルX線画像処理ソフト
DIMAXIS

歯科用一般X線撮影装置
DX-I

デジタルX線用CCDセンサ
DIXI

GC-PLANMECA
共同開発製品

インテリジェントユニット ——

G·COMPACT i

CONTOURED CHAIR & LEG-REST CHAIR

デンタルユニットを、患者さんとのコミュニケーション・ツールの中心に位置づけ、すべての歯科診療情報をユニットに集中させるのがGコンパクトiのall in oneです。例えば、パノラマ、デンタルのX線画像から、口腔内写真・治療計画などのデジタル情報をユニットとアクセスさせることで、患者さんへの動機づけから治療そのものの質的向上もめざします。
もちろん、はじめにすべてのシステムを導入しなくても、アップグレードが容易な設計なので安心です。

BASE MOUNT Type ベースマウントタイプ
OVER ARM Type オーバーアームタイプ
医療用具承認番号 21500BZY00394000号

FLYING Type フライングタイプ
CART Type カートタイプ
受注発注製品

BASE MOUNT Type
ベースマウントタイプ

株式会社 ジーシー

DIC（デンタルインフォメーションセンター）
東京都文京区本郷3-2-14 〒113-0033
フリーダイヤル 0120-416480
受付時間 9:00a.m.～5:00p.m.（土曜日、日曜日、祭日を除く）
※アフターサービスについては、最寄りの営業所へお願いします。
www.gcdental.co.jp/
支　店 ●東京 (03)3813-5751 ●大阪 (06)4790-7333　営業所 ●北海道 (011)729-2130 ●東北 (022)283-1751 ●名古屋 (052)757-5722 ●九州 (092)441-1286

※写真は印刷の都合上、実際の色とは異なって見えることがあります。　※掲載の写真にはオプション品が含まれています。

■体験入学スケジュール

11月 6 日(土)
11月27日(土)
12月 4 日(土)
1月29日(土)
2月19日(土)

各9:00～12:00 予定

歯科技工士希望の皆様の
ご参加をお待ちしております

お申込みはTEL、FAX、
はがき、Eメールで。

●平成17年度 入学試験日程

一般入試	A.	11月20日(土)
	B.	12月18日(土)
	C.	1月22日(土)
	D.	2月11日(金)
	E.	3月 5 日(土)

歯科技工学科

高等学校卒業以上・昼間2年制

歯科技工専修科

歯科技工士の資格を有する者・昼間2年制

理事長
歯学博士
大塚昌助
(東歯大34年卒)

校　長
歯学博士
大塚弘介
(東歯大36年卒)

顧　問
東京歯科大学 学長
金子　譲

東技専 TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

東京歯科技工専門学校
TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-1-10　(東急目黒線不動前徒歩２分)
TEL 03(3492)4221(代)　FAX 03(5436)8925
URL http://www.tdct.ac.jp　E-mail:tdct@nifty.com